

京都府 京丹後市

多様な人材の活用による 活力あるまちづくり

～若手職員政策提言プロジェクトや特定地域づくり事業を通して～

- 京丹後市は、京都府の最北端、丹後半島に位置し、市全域がユネスコ世界ジオパーク、沿岸部は山陰海岸国立公園、丹後天橋立大江山国定公園に指定される
- 民間企業の集積は少ないものの、1～3次まで多様な産業があり可能性が広がる

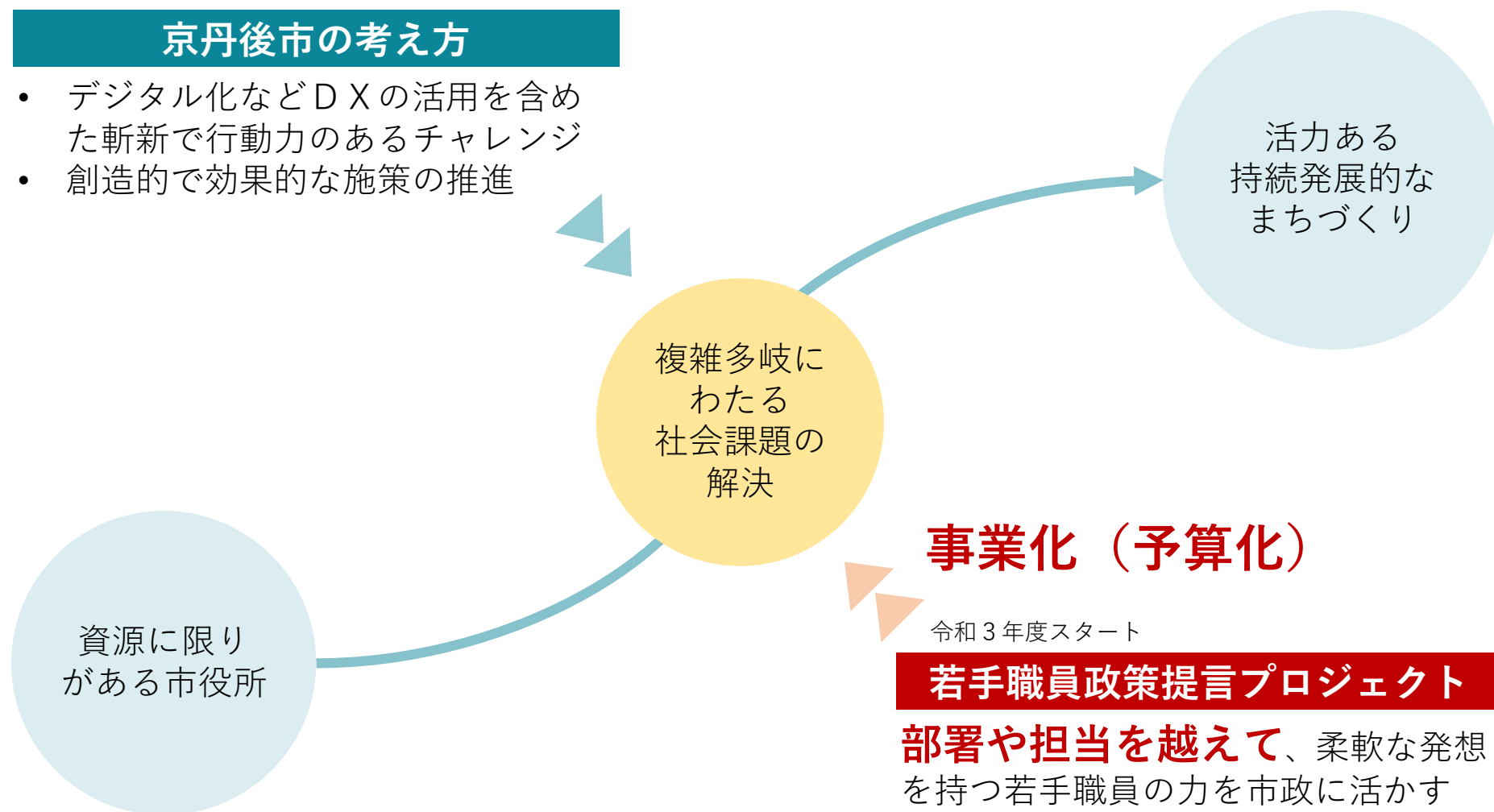


人 口	50,864人 (R2国勢調査)
世 帯 数	20,138世帯
高 齢 化 率	35.3%
主 要 産 業	金属製品・一般機械・輸送機械製造業、 繊維・衣服製造業、農林水産業、観光業
産 業 別 率	【1次産業】 2,714人 (9%) 【2次産業】 9,215人 (31%) 【3次産業】 16,745人 (56%)

- 社会課題の解決に向けデジタル化やDXなど創造的で効果的な施策を推進
- 若手職員の力を市政に活かす「政策提言プロジェクト」をスタート

京丹後市の考え方

- デジタル化などDXの活用を含めた斬新で行動力のあるチャレンジ
- 創造的で効果的な施策の推進



- これまで延べ61人の若手職員が自主的に参加、14の政策を提言(概ね事業化)
- 子育てDX、SNS発信、生成AI導入、キャリア形成、地域振興、生涯学習など
- 令和3年度に「特定地域づくり事業の活用」について提案あり

若手職員政策提言プロジェクト



- R3:21人、R4:15人、R5:25人
- これまで14の提案（子育て、SNS発信、生成AI、地域振興など）

特定地域づくり事業の活用提案



- 特定地域づくり事業を導入
- 所得を補償し魅力ある職種に従事
- 移住者を誘致、担い手を創出

- 令和4年度、特定地域づくり事業を予算化（補助金を創設）
- 11月10日、京丹後地域づくり協同組合（農業・酒造業・養殖業等の民間4者で構成）が京都府の認定を受け、労働者派遣事業を開始

京丹後市の課題



- 季節性の高い産業が多い
- 単独の産業や事業者では人材を呼び込みにくい

京丹後地域づくり協同組合



前列：組合員(民間の人材)、後列：提案した若手職員

- 農業、酒造業、養殖業等を組み合わせ、新たな雇用を創出
- 移住者など多様な人材活用を推進

- これまで7人(20～30代)が市外から移住し、組合に就職（正規職員）
- 組合員が4者から11者に増加、11者の労働力不足を解決
- 7人のうち1人は組合を卒業、組合員の事業者へ転職し定住

7人の若者が移住

20代男性（宮崎県出身）



20代女性（兵庫県出身）



- 派遣労働者の推移はR4:2人、R5:4人、R6:6人（計7人、全員が20～30代）
- 京阪神等から移住して就職

11者の労働者不足を解決

農業



果樹農園



酒造業



養殖業



飲食業

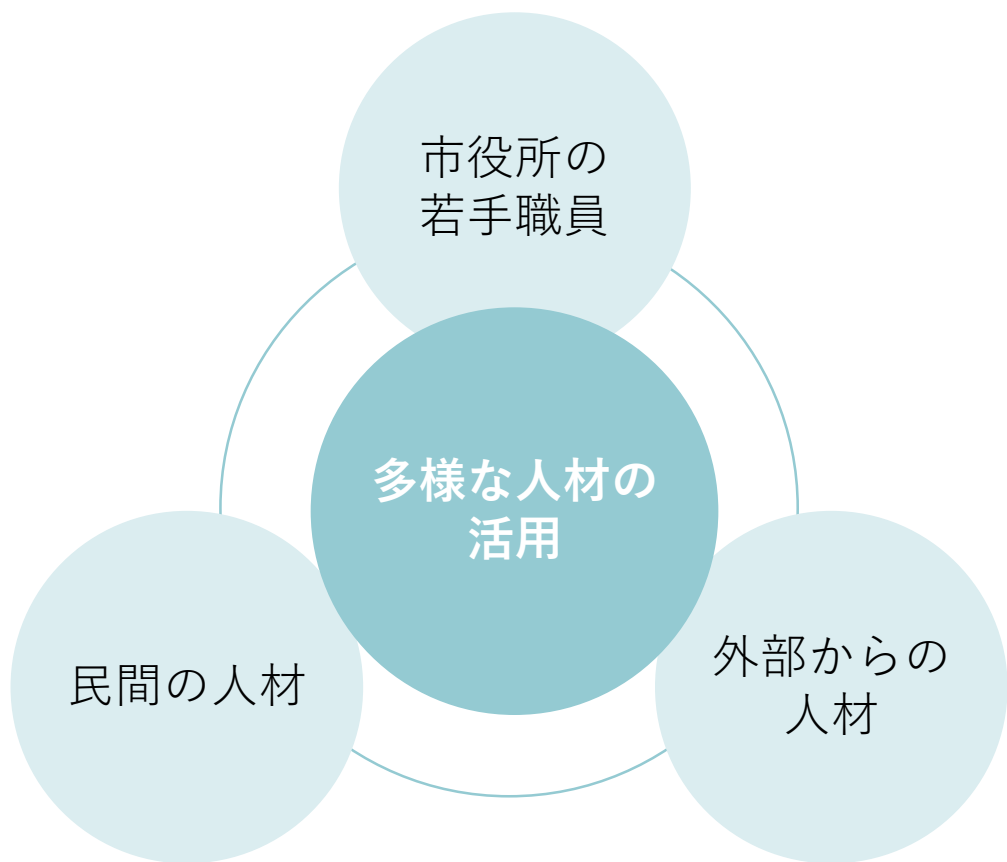


小売業



- 組合員は、R4:4者、R5:7者、R6:11者と増加（11者の内訳：農5、酒2、養1、飲食1、小売1、企画1）
- 飲食業や小売業にも拡大

- 市役所の若手職員の人材の活用、民間の人材の活用、外部からの人材の活用など、多様な人材を活用して活力あるまちづくりを進める



未来への★
チャレンジ



活力あるまちづくり

ほむたん
TEAM
HOME
TANGO

働くことは暮らすこと。

誰と働くか。

どこで暮らすか。

どんな経験を積み重ねるか。

TEAM HOME TANGO「ほむたん」は、
地域での新しい働き方を探究します。

ご清聴
ありがとうございました。

京丹後市役所
〒627-8567
京都府京丹後市峰山町杉谷889番地
電話：0772-69-0001（代表）

